

平成 26 年度 地域生涯学習活動実践交流セミナー

【研修テーマ】

「新しい公共」の担い手を育む社会教育行政の在り方
～住民の社会参画促進のための社会教育施策の展開について～

自前主義を脱却！
住民の社会参画を促進！

地域に住む者同士、手をつなぎあい、地域の未来を創造する必要性について語ります！

日時
平成27年2月17日(火)～18日(水)
会場
道民活動センタービル かでる2・7
(かでるホール他)

対象

生涯学習・社会教育を担当する職員
生涯学習・社会教育関連施設及び青少年教育施設等職員
生涯学習・社会教育関係団体職員
生涯学習・社会教育関係団体各種委員
民間団体(NPO・企業等)関係者、生涯学習実践者 等

申込み締切 2月4日(水)

※道民カレッジ連携講座は2月18日(水)

13:30-15:30です！

未来は自分たちの手で！

基調講義「地域のために『共に活動する』
住民の絆とネットワークづくり」

講師 九州女子大学共通教育機構教授
大島まな氏

プロフィール
北九州市生まれ 九州大学大学院教育学修士号取得

〈主な社会的活動〉

日本生涯教育学会 福岡県生涯学習審議会委員 福岡県社会教育委員
文部科学省中央教育審議会教育振興基本計画策定特別部会委員 他

〈主な研究領域〉

地域社会と成人の学習 生涯学習推進方策 青少年教育 など

〈主な執筆〉

「現代の忘れ物」 三浦誠一郎編著 学文社

「社会教育の核心」 鈴木真理、大島まな、清國祐二編著

(財)全日本社会教育連合 など

〈メッセージ〉

学習は、生き方の「変化」をもたらします。学習は「出会い」から始まります。人との出会い、本との出会い、モノとの出会い、情報との出会い、風景との出会いを求めて行動し、世界を広げましょう！



特別講演『「スポーツコミュニティ」』

スポーツと生活が近くにある社会の実現

講師 株式会社日本ハムファイターズ

代表取締役社長 津田敏一氏

プロフィール

1952年生まれ 大阪府出身 龍谷大学法学部卒

1974年日本ハム株式会社へ入社、営業、広報宣伝、営業企画などを
経験し、2005年に全国日本ハム直販子会社5社、2008年に日本ハム
西販売株式会社代表取締役社長に就任。2011年3月より、株式会
社北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長となる。2014年ドラ
フト会議の抽選では、有原投手(早大)を複数球団指名の中、引き当
てるという強運の持ち主でもある。



スポーツコミュニティの実現
と地域貢献活動について
語ります！

主催 北海道立生涯学習推進センター

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル 8階

電話 011-231-4111 (内線 36-326) FAX 011-261-7431

地域生涯学習活動実践交流セミナー

研究テーマ 『新しい公共』の担い手を育む社会教育行政の在り方
～ 住民の社会参画促進のための社会教育施策の展開について～

1 趣 旨

本道における生涯学習活動の一層の推進を図るため、実践事例の交流等を通し、北海道における生涯学習活動推進上の課題解決を図る

2 主 催

北海道立生涯学習推進センター 北海道社会教育主事会協議会

3 会 場

道民活動センタービル「かでる2・7」 かでるホール他

4 期 日

平成27年2月17日（火）～ 18日（水） 2日間

5 対 象

生涯学習・社会教育を担当する行政職員、生涯学習・社会教育関連施設及び青少年教育施設等の職員
生涯学習・社会教育関係団体の職員、生涯学習・社会教育関係団体の各種委員 等

6 定 員

200名

7 内 容

(1) 基調講義

講演テーマ「地域のために『共に活動する』住民の絆とネットワークづくり」

講師 九州女子大学共通教育機構教授 大島 まな氏

地域住民の社会参画を促進するために必要な要素について、「人材育成」「ネットワークの形成」「実践力の養成」を視点とした取組の方法を説明いただくとともに、今後の社会教育行政の方向性について講義していただきます。

(2) パネルディスカッション

住民の社会参画を促進するための要素（3つの視点「人材育成」「複数団体や関係機関との連携」「社会教育主事等のかかわり」）を視点とした各ブロックの取組の成果と課題を踏まえ、今後の仕組みづくりについて討議します。

〈コーディネーター〉北海道立生涯学習推進センター職員

ブロック	主事会	市町村	パネリスト（敬称略）	ブロック	主事会	市町村	パネリスト（敬称略）
道 央	空 知	芦別市	山 口 大 輔	道 南	日 高	浦河町	橋 本 恭 宏
道 北	留 萌	苫前町	下 田 学	道 東	十 勝	上士幌町	牧 野 祐 也

(3) 北海道立生涯学習推進センター調査研究報告

〈進行〉北海道社会教育主事会協議会会員 〈報告〉北海道立生涯学習推進センター職員

「学習成果を活用して地域活動に参画する人材を育成する学習プログラムの開発に関する調査研究」を中心に平成26年度に実施した道立生涯学習推進センターの調査研究について報告します。

(4) 事例発表・協議

① 2月17日（火）1日目

事例発表 1 20分×4事例 協議 1（分科会）80分（No.1～4のテーマから分科会会場は選択）

No	事例テーマ	管 内	市町村	発表者（敬称略）
1	空知社会教育研究協議会の取組について	空 知	北竜町	井 口 純 一
2	地域の力を発揮するために～北海道人形劇フェスティバルを通じて～	檜 山	せたな町	小 林 笑
3	上川管内中部ブロック研究事業～家庭教育支援「はちっこ遊びの万博」の開催をとおして～	上 川	鷹栖町	大 内 義 崇
4	地域づくりは人づくり～循環型学習の観点から～	釧 路	釧路市	治 田 理 知

- ◇ 住民の社会参画を促進する3つの視点を活用した、各管内における事業の取組について発表していただきます。
- ◇ 事例発表は4事例（No.1～4）を全て聞きます。事例発表後、事前に選択した分科会会場に移動し、協議をします。
- ◇ 協議（分科会）については、「住民の社会参画を促進するための社会教育施策」の取組における成果・課題、今後の方向性について協議します。

- ② 2月18日(水) 2日目
事例発表2 20分×4事例 協議2(分科会) 80分 (No.5~8のテーマから分科会会場は選択)

No	事例テーマ	管内	市町村	発表者(敬称略)
5	青少年モデル事業「ジュニアリーダーモデル事業」の取組について	後志	蘭越町	上坊寺 一夫
6	広域的な青少年教育(交流)の発展を目指して	渡島	木古内町	西山 敬二
7	留萌管内研究事業「留萌管内高校生リーダー研修会」について	留萌	羽幌町	佐々木 心太郎
8	ジュニアリーダー研修会について	オホーツク	清里町	今西 海渡

- ◇ 住民の社会参画を促進する3つの視点を活用した、各管内における事業の取組について発表していただきます。
 - ◇ 事例発表は4事例(No.5~8)を全て聞きます。事例発表後、事前に選択した分科会会場に移動し、協議をします。
 - ◇ 協議(分科会)については、「住民の社会参画を促進するための社会教育施策」の取組における成果・課題、今後の方向性について協議します。
- ※ 各事例発表及び協議における内容については、セミナー実施後、当センターホームページにて紹介します。

(5) 特別講演【道民カレッジ連携講座】

講演テーマ「『スポーツコミュニティ』スポーツと生活が近くにある社会の実現」

講師 株式会社北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長 津田 敏一氏

1952年生まれ 大阪府出身 龍谷大学法学部卒業

日本ハムに入社後、営業、広告宣伝、営業企画などを経験し、2011年3月から、株式会社北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長となる。企業の広告塔としての球団から地域密着球団へと変わった北海道日本ハムファイターズの経営に触れながら、北海道という地域の可能性について語ってまいります。

- ※ 講演前半は、津田代表取締役社長の考えや思いをお話していただき、後半は、質問回答式でお話をいただく形で講演を進行します。

8 日程

9:30		10:00		10:15		11:45		12:30		13:30		14:00		15:20		15:40		17:00			
第1日目 2月17日 (火)	受付	開会	基調講演		パネル ディスカッション		昼食・ 休憩	センター 調査研究報告	事例発表 1	移動	協議1(分科会)		解散								
9:30		10:50		11:10		12:30		13:30		15:30		15:45									
第2日目 2月18日 (水)	事例発表 2	移動	協議2(分科会)		昼食・ 休憩	特別講演		閉会	解散												

- ※ 宿泊先、食事等は各自で対応をお願いします。

- ※ 2日目の「特別講演」につきましては、「道民カレッジ連携講座(ほっかいどう学コース:2単位)」として実施します。

9 パネル・資料展示について

- (1) かでるホール前にて、各市町村及び各施設等のパネル・資料展示を行います。展示を希望される方は、下記担当宛に御連絡ください。

- ※ 展示の準備については、前日(2/16)の15:30から行う予定です。

- (2) 展示に係る、かでる専用駐車場を御利用は、基本料金1時間300円、超過料金30分毎150円となります。

10 参加申込み・お問い合わせ

- (1) 別紙の「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記に郵送、FAX、E-mail、でお申込みください。

- (2) 開催要項及び参加申込書は、当センターホームページの生涯学習推進センター情報より、ダウンロードすることができます。(http://manabi.pref.hokkaido.jp/)

- (3) 申込み締切 **2月4日(水)**

11 その他

- (1) 道民活動センタービル「かでる2・7」の入口解錠は、朝8:30からとなりますので、御承知おきください。

- (2) 会場で撮影した写真、協議内容等は、本研修の記録として、報告書及び当センターホームページで使用させていただきます。予め御了承ください。

- ◇ 申込み・お問い合わせ先

北海道立生涯学習推進センター(担当 倉田・澤田)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル「かでる2・7」8階

TEL 011-231-4111(内線:36-326) / FAX 011-261-7431

E-mail: kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp